

相馬市子ども・子育て支援ニーズ調査
結果報告書（概要版）
【中学生】

令和7年2月
相馬市

目 次

I 調査結果の概要.....	1
A. お子さんのことについて.....	1
B. 普段の生活について.....	2
C. 家族や家庭、友だちのことについて.....	3
D. ヤングケアラーについて.....	6

I 調査結果の概要

A. お子さんのことについて (P5～9)

(1) 回答者の学年については、「中学1年生」が34.8%、「中学2年生」が33.3%、「中学3年生」が31.8%などとなっている。(330人)

(2) 同居家族は、「母親」(94.5%)、「父親」(84.8%)、「弟・妹」(47.3%)、「兄・姉」(43.9%)、「祖母」(37.3%)、「祖父」(24.5%)の順となっている。(330人)

(3) 自分のことが好きである、については下表のとおりである。(330人)

No.	カテゴリ	全体 (%)
1	とてもあてはまる	15.2
2	だいたいあてはまる	37.0
3	どちらでもない	33.6
4	あまりあてはまらない	8.8
5	まったくあてはまらない	5.5
	無回答	0.0
	N (%ベース)	100

(4) 毎日が楽しいか、については下表のとおりである。(330人)

No.	カテゴリ	全体 (%)
1	とてもあてはまる	38.5
2	だいたいあてはまる	36.1
3	どちらでもない	16.7
4	あまりあてはまらない	5.5
5	まったくあてはまらない	3.3
	無回答	0.0
	N (%ベース)	100

(5) 今の生活についてどう思いますか、については下表のとおりである。(330人)

No.	カテゴリ	全体 (%)
1	満足	47.3
2	まあまあ満足	28.8
3	ふつう	19.1
4	少し不満	3.0
5	とても不満	1.8
	N (%ベース)	100

B. 普段の生活について (P10～18)

(1) 学校生活は楽しいか、については下表のとおりである。(330人)

No.	カテゴリ	全体 (%)
1	とても楽しい	43.0
2	楽しい	31.2
3	普通だ	17.9
4	つまらない	6.4
5	とてもつまらない	1.5
	N (%ベース)	100

(2) 学校に行きたくないと思ったことがあるか、については、「思ったことはない」(43.6%)、「前に思ったことがある」(40.6%)「今も思っている」(15.8%)の順となっている。(330人)

(3) 悩みや困りごと、については下表のとおりである。(330人)

No.	カテゴリ	全体 (%)
1	友人との関係のこと	17.6
2	学業や成績のこと	38.2
3	進路のこと	36.1
4	クラブ活動・部活動のこと	15.2
5	塾や習い事のこと	4.2
6	学費(授業料)などを含む、家庭の経済的状況のこと	2.4
7	自分と家族との関係のこと	5.8
8	家庭内の人間関係のこと	3.9
9	病気や障害のある家族のこと	1.8
10	自分のために使える時間が少ない	3.9
11	その他	3.3
12	特にない	41.5
	N (%ベース)	100

(4) 悩みや困りごとの相談相手については、「相談相手や話を聞いてくれる人がいる」(67.3%)「相談相手や話を聞いてくれる人はいるが、相談や話をしたくない」(18.2%)、「相談相手や話を聞いてくれる人はいるが、相談や話が特にないので、話をしない」(13.9%)、「相談相手や話を聞いてくれる人がいない」(0.6%)の順となっている。(330人)

C. 家族や家庭、友だちのことについて (P19～29)

(1) おうちの人とどれくらい会話をしますか、については下表のとおりである。(330人)

No.	カテゴリ	全体 (%)
1	毎日会話をする	90.6
2	週に5、6日は会話をする	4.8
3	週に3、4日は会話をする	3.0
4	週に1、2日は会話をする	1.2
5	ほとんど会話をしない	0.3
	N (%ベース)	100

(2) 家族の中にお世話している人がいるか、については、「いない」(96.1%)、「いる」(3.9%)、となっている。(330人)

(3) お世話を必要としている方、については下表のとおりである。(13人)

No.	カテゴリ	全体 (%)
1	高齢 (65 歳以上)	7.7
2	幼い	53.8
3	要介護	0.0
4	認知症	0.0
5	身体障害	7.7
6	知的障害	15.4
7	精神疾患	0.0
8	依存症	0.0
9	精神疾患、依存症以外の病気	0.0
10	日本語が苦手	0.0
11	わからない	23.1
	N (%ベース)	100

(4) お世話の内容については、下表のとおりである。(13人)

No.	カテゴリ	全体 (%)
1	食事 (食事の準備や掃除、洗濯)	23.1
2	きょうだいの世話や保育所などへの送り迎えなど	53.8
3	身体的な介護 (入浴やトイレのお世話など)	7.7
4	1 人では外出が難しい家族のつきそい (買い物、散歩など)	7.7
5	通院のつきそい	0.0
6	感情面のサポート (ぐちを聞く、話し相手になるなど)	0.0
7	心配で目を離せない家族の見守りや声かけ	30.8
8	通訳 (日本語や手話など)	0.0

9	大人のかわりに家庭のお金の管理（銀行からひきだす、支払いなど）	0.0
10	薬の管理（薬を飲ませなくてはいけない家族に薬を飲ませたりするなど）	0.0
11	その他	0.0
	N（％ベース）	100

（５）あなた以外にお世話をしている人はいるか、については「いる」（61.5％）、「いない」（38.5％）となっている。（13人）

（６）お世話をしている頻度、については「週に3～5日」（46.2％）、「ほぼ毎日」（38.5％）、「週に1～2回」（15.4％）の順となっている。（13人）

（７）平日のお世話している時間、については「1時間程度」（69.2％）、「2時間程度」（23.1％）、「3時間程度」（7.7％）の順となっている。（13人）

（８）お世話しているためにできていないことについては、下表のとおりである。（13人）

No.	カテゴリ	全体（％）
1	学校に行きたくてもいけない	0.0
2	どうしても学校を遅刻・早退してしまう	0.0
3	宿題をする時間や勉強する時間が取れない	23.1
4	睡眠が十分に取れない	0.0
5	友人と遊ぶことができない	15.4
6	クラブ活動・部活や習い事ができない、もしくは辞めざるを得なかった	0.0
7	将来や進路のことを考えられない、進路の変更を考えざるを得ない	7.7
8	自分の時間が取れない	7.7
9	その他	0.0
10	特になし	69.2
	N（％ベース）	100

（９）お世話の悩みを相談したことがあるかについては、「相談したことがない」（84.0％）、「相談したことがある」（15.4％）となっている。（13人）

(10) お世話の悩みを相談した相手については、下表のとおりである。(複数回答) (2人)

No.	カテゴリ	全体 (%)
1	家族 (母親、父親、祖母、祖父、兄弟)	50.0
2	親戚 (おじ、おばなど)	0.0
3	友人	0.0
4	学校の先生 (保健室の先生以外)	50.0
5	保健室の先生	50.0
6	スクールカウンセラー	50.0
7	医師や看護婦、その他病院の人	0.0
8	ヘルパーやケアマネ、福祉サービスの人	50.0
9	市役所や保健所の人	0.0
10	近所の人	0.0
11	SNS 上での知り合い	0.0
12	その他	0.0
	N (%ベース)	100

(11) お世話の悩みを相談していない理由については、「誰かに相談するほどの悩みではないから」が (90.9%)、「家族以外の人に相談するような悩みではないから」(9.1%)、「相談しても状況が変わるとは思えないから」(9.1%) となっている。(複数回答) (11人)

(12) お世話の悩みを聞いてくれる人の存在については、「悩みを聞いてくれる人が身近にいる」(81.8%)、「いない」(18.2%) となっている。(11人)

D. ヤングケアラーについて (P30～31)

(1) あなた自身はヤングケアラーにあてまはるか、については「あてはまらない」(87.9%)、「わからない」(11.2%)、「あてはまる」(0.9%) となっている。(330 人)

(2) ヤングケアラーという言葉のをこれまでに聞いたことがあるか、については「聞いたことがあり、内容も知っている」(45.8%)、「聞いたことはあるが、よく知らない」(29.1%)、「聞いたことはない」(25.2%) となっている。(330 人)

(3) ヤングケアラーという言葉のをどこで知ったか、については下表のとおりである。(複数回答)
(247 人)

No.	カテゴリ	全体 (%)
1	テレビや新聞、ラジオ	44.9
2	雑誌や本	11.7
3	SNS やインターネット	23.5
4	広報誌やチラシ、掲示物	21.9
5	イベントや交流会	1.6
6	学校	59.9
7	友人・知人から聞いた	4.0
8	その他	4.5
	N (%ベース)	100